

学ぶにころが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 12月号

令和7年12月 2日

校長 楠山 小百合



気持ちのよいあいさつを 「学校」「地域」に



後期始業式の際に、子どもたちに「あいさつ」についてお話をしました。子どもたちは、前期にいろいろなことに笑顔と勇気をもってチャレンジしていましたが、「あいさつ」については残念に思う場面が度々あったからです。

手話であいさつするときには、両手の人差し指を向き合わせて曲げ、人と人が会ってお辞儀をする動きをします。「あいさつ」とは、「人と人が出会い、お互いに心を開いて相手にせまっていくこと」です。相手が心を開いているのに閉じてしまっているのはとても残念なことです。自分から心を開いてあいさつができるといいですね。

そして、「おはようございます」の「早う」は、「早起きですね」という意味です。つまり「早く起きて、立派ですね」といった褒め言葉です。だから、朝、出会った人に「おはようございます」というのは、相手の人のいい気持ちにさせる言葉であり、自分もいい気持ちになる言葉です。

心を開くには「勇気」が必要です。でも、思い切って声に出してみましょう。「笑顔」であいさつすればきっと温かみを持ちになります。これから年末年始を迎える、あいさつをする機会が多くなります。もっともっと気持ちのよいあいさつが飛び交う「学校」「地域」にしていきたいですね。

あいさつは『**の**かるく **の**つでも **の**きに **の**なく』ことばをとどけよう です。



11/26(水) 秋晴れの中、1・2・3年生 バス遠足！

1・2年生は「吾妻山公園」に行きました。1年生は初めてのバス遠足。吾妻山へと続く長い階段を2年生と一緒に頑張って登りました。ルールやマナーを守って、ローラーすべり台や遊具等でみんなで仲良く遊ぶことができました。

3年生の「ズーラシア」は、グループに分かれて、動物園を見学しました。グループ行動では、今までの学習を生かして、自分で考え、友達と共に行動したり協力したりして過ごす力を実践することができました。



11/28(金) 4年生 「第68回 茅ヶ崎寒川地区小学校音楽会」♪♪



汐見台小学校の代表として、4年生51名が出場しました。作曲家の西澤健治先生から「汐見台小の子どもたちに歌ってほしい」と作っていただいた『ぼくらの教室』を披露することになりました。練習の過程では、西澤健治先生にお越しいただき、曲への想いや歌い方のご指導をしていただきました。



出場校の中では少ない人数での参加でしたが、音楽会当日は、元気のよいのびのびとした歌声が大ホールいっぱいに広がりました。曲の途中では、手拍子をしながら軽快に楽しく歌うことができ、心が一つになった合唱に会場から大きな拍手をいただきました。歌い終えた子どもたちの「楽しかった～」という笑顔がとてもすてきでした。子どもたちの心の中に、みんなで一つのことを成し遂げた充実感を感じられる音楽会になりました。

歌いながら子どもたちには、どんな教室が見えたでしょうか…

